



# 吉武地区コミュニティ

## 知られざる吉武の悠久の歴史にふれよう!!

吉武地区は宗像の最東部にあり、かつての筑前武丸村と吉留村からなる宗像有数の穀倉地帯です。新立山をはじめ鎮守の社の懐に深く抱かれた山里です。その奥地には釣川の源流があります。また、赤間宿と黒崎宿を結ぶ唐津街道中筋往還が通る歴史街道でもありました。古代から幕末そして今に至る知られざる、ここにしかないオンリーワンがたくさんあります。これらを探訪しながらウォーキングを楽しみませんか？

### オンリーワンその①

#### 釣川源流

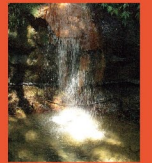
釣川は玄界灘に注ぐ宗像を代表する河川。その源流は吉武にあります。全長16.2kmの河川の源流です。



### オンリーワンその②

#### 妙見の滝

宗像唯一の滝です。妙見神社の横に高さ4mほどの滝があります。見る時間によっては、龍が立ち上る姿が見られるかも…。



### オンリーワンその③

#### イヌマキの木

昭和28年11月5日福岡県の天然記念木に指定されました。樹齢7~900年、樹高21m、幹周りは4.2m。全国でも稀に見るイヌマキの巨木です。



### オンリーワンその④

#### 維新の志士『早川勇邸』

早川勇は「義敬(ようけい)」とも称し、幕末、福岡藩の月形洗蔵、薩摩の西郷隆盛、土佐の中岡慎太郎、長州の高杉晋作とともに薩長和解と三条美美など五郎の太宰府西遷のために命がけの活動をしました。宗像出身のただひとりの勤王の志士であり、また、明治新政府の要職に任命された福岡藩唯一の徴士となりました。



#### 御手洗の池

八所宮を参拝する際、朝廷からの奉幣使、高官などはこの池の水で身を清めたそうです。



#### 現人神社

八所宮の参道の中段左手にあります。八所宮の守護神。万病治療、厄災解の神として参拝者が多いです。

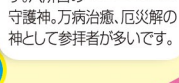


#### 八所宮



#### 現人(あらひと)神社

八所宮の参道の中段左手にあります。八所宮の守護神。万病治療、厄災解の神として参拝者が多いです。



#### 安座・豊日神社

安座・豊日神社

#### 妙見の滝・妙見神社

妙見の滝・妙見神社

#### 八所宮(はっしょぐう)

元県社。676年白鳳2年(天武5年)の創立で11ヶ村の総鎮守府でした。由緒は、弥生時代紀元前665年のころまで遡ります。古代祭場(鶴籠山)、赤馬に乗った八所大明神の化身、神祕の御手洗の池、祭神(4夫婦8柱の神)の魅力とご利益、小野道風、豊田秀吉、小早川隆景とのかわり、珍しい天然記念樹等、神霊と歴史に会える荘厳な神社です。



#### 平山天満宮

永延2年(988年)7月宗像宮大宮司、宗像氏能(うじよし)が建立したと言われています。この神社の祭神は「菅原道真公」です。天満宮は、もともと道真公の祟りを鎮魂するものでしたが、時代が流れ学問の神など和魂(にぎみたま)へと変わっていきました。



#### 正助ふるさと村

親孝行で働き者として知られた正助さんの生家近くに造られた自然公園です。宗像の特産品が揃う「もやいの家」、農作業を体験できる「ふれあい農園」などがあります。園内には、他にもそばや旬菜を食べることができる食事処もあります。



#### 唐津街道町並み

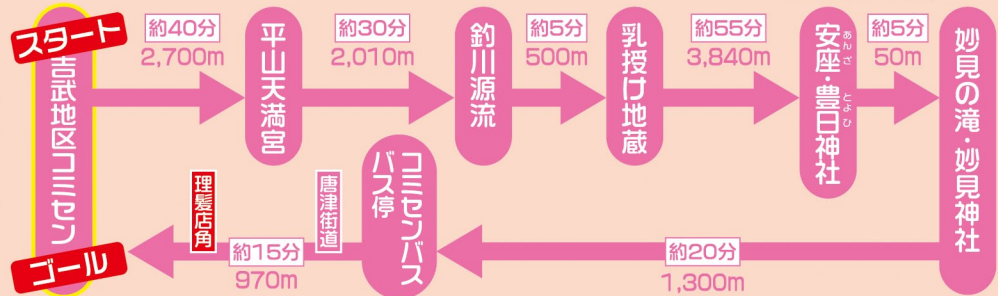
明治時代には、魚屋や酒屋、銭湯や醤油屋、鍛冶屋、桶屋、呉服屋、ブリキ屋、蠟屋、鋏屋、散髪屋などを軒を連ねていたそうです。幕末では、きつとあの薩摩の西郷隆盛や土佐の中岡慎太郎、長州の高杉晋作なども、この唐津街道を歩き、早川勇とともに激動の時を過ごしました。



### 宗像のオンリーワンをめぐるコース

TOTAL 総距離 11,370m 総時間 170分 消費エネルギー 355kcal

納豆ご飯 1杯 約360kcal



### 古代から維新の時代(唐津街道)をめぐるコース

TOTAL 総距離 5,840m 総時間 92分 消費エネルギー 290kcal

ご飯(軽<1杯)+豆腐とわかめのみそ汁 約270kcal

